

令和2年度群馬県流域下水道事業の決算について（速報）

流域下水道事業は令和2年度から公営企業会計を適用し、本年度が初めての決算となります。

令和2年度の流域下水道事業の経常損益は129百万の黒字を計上しました。純損益は公営企業会計移行に伴う引当金を特別損失に計上したため、123百万円の黒字となりました。

【令和2年度 決算概要】

（単位：百万円）

区分	事業実績	負担金等収入	経常損益	純損益
	R2	R2	R2	R2
流域下水道事業	処理水量 (千m ³) 75,184	9,892	129	123
(うち繰入金)		(1,690)		
増減※	1,039	—	—	—

※公営企業会計適用初年度のため、事業実績のみ記入

【決算の主な特徴】

●流域下水道事業

- ・ 公営企業会計適用後、初めての決算
- ・ 経常利益は129百万円
- ・ 純利益は公営企業会計移行に伴う引当金を特別損失に計上したため、123百万円

